



ななめな学校
初の連続ワークショップ!
さんかしゃぼしゅう
参加者募集
応募締切
4月30日

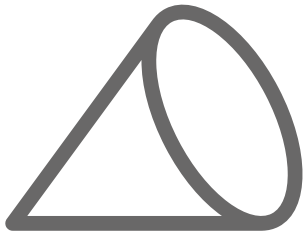
ななめな学校^{SP}

2021年6月5日[土]~9月12日[日] △ Chiba School for Arts and Media

場所: 千葉市生涯学習センター 他 対象: 小学校3年生~6年生、大人(中学生以上) 授業料: 各3000円(教材費込)

ななめな学校は、アーティストやデザイナーといったクリエイターが先生となり、いつもとは違った「ななめな」ものの見方で、さまざまなメディアを使った新しい表現に挑戦する学校です。

千の葉の芸術祭 体験・創造ワークショップ



ななめな学校

Chiba School for Arts and Media

ななめな見方でかんがえて
いろんな表現に
チャレンジしてみよう

ななめな学校？

ななめな学校は、アーティストやデザイナーといったクリエイターが先生となりいつもとは違った「ななめな」もの見方で、さまざまなメディアやテクノロジーを使った新しい表現に挑戦する学校です。今回は、千の葉の芸術祭特別企画の「連続ワークショップ」バージョンです。

小学生向けの授業（小学校3～6年生）

授業 **1** いしろう
衣装をつくって
仮装パレードをしよう！

小学生向け



自分だけのキャラクターを考えて、衣装をつくります。衣装の素材は布やビニール、ラップの芯、卵のパックなど、日常で使われなくなったさまざまなもの。最後の発表では、みんなで仮装をしてパレードをします。衣装を身につけることによって、“自分以外のなにか”に変身できる面白さを感じてみよう！



子ども創造室

自分で考えて行動し、道を切りひらき、楽しむ力を。子ども創造室は、ときにはものをつくり、話し合い、じっくり観察し、自分の考えを発表することを通して、クリエイティビティを育む放課後の学び場です。

<https://kodomosouzoushitsu.com/>

- 6月5日 [土] 観察する
 - 6月19日 [土] キャラクターをつくる
 - 7月3日 [土] 衣装をつくる1
 - 7月17日 [土] 衣装をつくる2
 - 7月31日 [土] パレードを演出する
- 成果発表** 8月8日 [日] 仮装パレード
場所 千葉市内
※ 詳細は後日参加者にお知らせします。

【持ち物】筆記用具 【服装】汚れてもいい服装

授業 **2** えんげき さくひん
作品をつくる

小学生向け



演技って誰でもしている。今回は、身近な「学校の授業」というタイトルの作品を作ってみる。ちょっと変わった授業になるのかもしれない。また、演劇作品は、演技をする俳優だけでできあがるものではない。例えば、受付や照明や音響などのスタッフもその作品に関わっている。ひとりひとりの受講者の作品における役割を探していきたい。



せき みのる
関美能留先生
えんしゅつか
演出家

劇団三条会 主宰・演出家。1972年、埼玉県上尾市生まれ。千葉大学園芸学部中退。1997年から2014年まで、千葉市を拠点に演劇活動を行う。現在の拠点は、東京を中心に模索中。2004年、第3回千葉市芸術文化新人賞受賞。 <https://www.sanjoukai.jp/>

- 6月5日 [土] 演劇を使って、遊びながらの自己紹介と関係作り
 - 6月19日 [土] 学校の授業を演劇作品にする 国語/算数/理科/社会
 - 7月3日 [土] 学校の授業を演劇作品にする 図工/体育/音楽
 - 7月17日 [土] 授業外の学校生活を演劇作品にする 休み時間/給食/放課後
 - 7月31日 [土] 今までやったことを復習しながらひとつの作品にする
- 8月6日 [金] 7日 [土] 9:00～15:00
発表の準備とリハーサルを予定しています（全員参加）
- 成果発表** 8月8日 [日] 演劇発表
会場 生涯学習センター・小ホール
※ 詳細は後日参加者にお知らせします。

【持ち物】筆記用具 【服装】汚れてもいい服装

会場：千葉市生涯学習センター ※

授業時間：各回13:30～16:30 ※

※一部会場が異なる授業があります。また、成果発表会は授業ごとに場所や時間が異なります。各授業の詳細をご確認ください。

参加の仕方

今回のななめなな学校は、小学生向けの授業2つと大人向けの授業2つの中からひとつ選ぶことができます。各授業、5回受講するワークショップと、成果発表会を予定しています。じっくりと時間をかけて、それぞれのテーマに取り組んでみましょう。



過去の授業の様子

大人向け の 授業（中学生以上）

授業 3 ごかん つか 五感を使って えいが 映画をつくろう！

大人向け



あらかじめ物語の構成が決まっている脚本を軸に制作するのではなく、その時、その場所で起きたことに反応しながら撮影、録音を行い、それらをコラージュして編集することで、物語を見つけていく映画の制作を試みます。まずは身体を動かして、五感を使って世界を味わうことから始めます。ことばにしがたい感覚や情動を、改めて発見しながら、映画づくりを楽しみましょう。



よしがい なお
吉開菜央先生
えいがさつか ふりつけか
映画作家・振付家・ダンサー

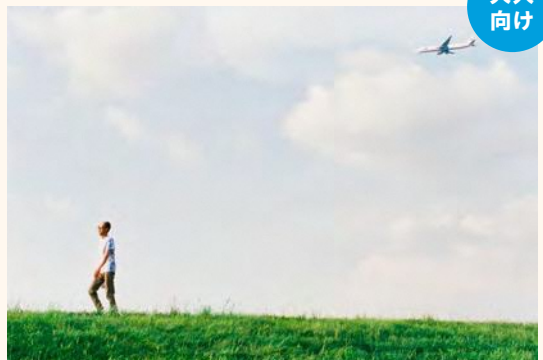
1987年生まれ。作品は国内外の映画祭での上映をはじめ、展覧会でもインスタレーション展示されている。MVの監督・振付も行う。『Grand Bouquet』（カンヌ国際映画祭監督週間2019正式招待）『ほったまるびより』（第19回文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門新人賞受賞）。 <https://naoyoshigai.com/>

- 1 6月5日[土] 身体を動かす / 吉開菜央作品紹介
 - 2 6月19日[土] 撮影をする
 - 3 6月26日[土] 効果音をつくる・録音をする
会場 中央コミュニティセンター 講習室2
 - 4 7月17日[土] 編集をする
 - 5 7月31日[土] 映画をつくる
会場 中央コミュニティセンター 講習室2
- 8月20日[金] 9:00～21:00
上映会準備を予定しています（任意参加）
- 8月21日[土] 上映会
会場 生涯学習センター・小ホール
※ 詳細は後日参加者にお知らせします。

【持ち物】 iPhoneまたはiPad（お持ちの場合）

授業 4 なつ とびら 夏への扉 にっき 日記をつける、しゃしん 写真をとる

大人向け



私は写真家なのですが「日記を読む会」という会をひらいていて、日記の言葉に魅力を感じています。日記と写真はどちらも誰でもあつかうことができるなど、通じるところがあると思います。日記と写真を使って、2021年というもしかしたらあとあと振り返ることになるかもしれないこの夏の記録を、みなさんとつきたいと思っています。詳しくは往復書簡（右記URL）で→



かながわしんじ
金川晋吾先生
しゃしんか
写真家

1981年、京都府生まれ。写真家。千の葉の芸術祭参加作家。神戸大学卒業後、東京藝術大学大学院博士後期課程修了。2010年、第12回三木淳賞受賞。2016年、写真集『father』刊行（青幻社）。写真家としての活動の傍ら、「日記を読む会」を主催している。

- 1 6月5日[土] 顔合わせ
 - 2 6月19日[土] 日記をつける、写真をとる
 - 3 7月3日[土] 日記と写真の関係を考える
 - 4 7月17日[土] 日記に写真をつける
 - 5 7月31日[土] 整える、まとめる
- 8月27日[金]
展示準備を予定しています（任意参加）
- 8月28日[土] 写真展示
＆
ギャラリートーク（8月28日[土]）
9月12日[日] 会場 ギャラリーいなげ
※ 詳細は後日参加者にお知らせします。

【持ち物】 カメラ（カメラ付きの携帯電話でもOKです）

ななめな学校^{SP}

Facebook ページでもイベント情報を発信しています!
<https://www.facebook.com/cmapcmapcmap/>



今回のななめな学校は千の葉の芸術祭の特別企画として、初めて「連続ワークショップ」にチャレンジします。各授業1回3時間のワークショップを5回行い、最後には公開で授業の成果発表会を行います。成果発表会に向けてそれぞれのテーマにじっくりと取り組んでみましょう。

開催期間：6月5日(土)～9月12日(日)

授業形式：連続ワークショップ、成果発表会

授業時間：各回13:30～16:30*

授業会場：千葉市生涯学習センター*

対象：小学校3年生～6年生、大人(中学生以上)

定員：各10名(応募多数の場合抽選)

費用：3000円(教材費込・初日受付時に現金でお支払ください)

→ワークショップ5回分と成果発表会の参加費用が含まれます。

主催：千の葉の芸術祭実行委員会

※一部の授業で会場が異なる回がございます。また、成果発表会はそれぞれ授業ごとに場所や時間が異なります。詳しくはチラシ中面の授業詳細をご確認ください。

※ワークショップや成果発表会の様子や参加者の作品を撮影し、「千の葉の芸術祭」や「ななめな学校」のSNS、公式WEB、紙媒体等で公表します。また、報道機関の取材が入ることがあります。予めご了承ください。

千の葉の芸術祭とは？

千葉市では、文化芸術の魅力を広く発信するため、7～9月にかけて千の葉の芸術祭を開催します。「写真芸術展」、「体験・創造ワークショップ」、「伝統文化・新しい文化の発信」の三部門で構成しています。

ワークショップの成果発表会日程

ワークショップ参加者はもちろん、参加者以外も鑑賞することができます！それぞれの回の成果発表の時間は未定です。参加者には授業内ほか、WEBなどで随時お知らせします。

授業1

衣装をつくって 仮装パレード
仮装パレードをしよう！ 場所：千葉市内 8月8日[日]

授業2

えんげき作品をつくる 演劇発表
会場：生涯学習センター・小ホール 8月8日[日]

授業3

五感を使って 映画をつくろう！ 上映会
会場：生涯学習センター・小ホール 8月21日[土]

授業4

夏への扉 日記をつける、写真をとる 写真展示
会場：ギャラリーいなげ 8月28日[土]～9月12日[日]
8月28日[土] ギャラリートーク

申込み方法

4つの授業の中から、参加者の年齢に合わせて参加する授業をお選びいただけます。授業は、5回連続した内容となっていますので、中面に記載されている授業の日程を確認しお申し込みください。**定員を超えるお申込みがあった授業は、抽選とさせていただきます。**

お申込の際は、下記のURLよりご応募ください。受講の可否は5月7日(金)までに、申込みフォームでご登録いただいたメールアドレス宛にお知らせします。迷惑メール対策等を行っている場合には「city-chiba@s-kantan.com」からのメールが受信できるように設定してください。

申込期間 4月16日[金]～4月30日[金]

※2次募集を行う場合は右記のURLにて随時お知らせします。

申込みURL

<https://naname.school/go>



問い合わせ先：千葉市役所 文化振興課 TEL 043-245-5961

新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、延期や中止、内容の変更などが発生する可能性があります。予めご了承ください。当日の感染予防の対応に関しましては、ななめな学校WEBサイトに記載しておりますので、申込みURLからご確認ください。

会場アクセス

千葉市生涯学習センター

〒260-0045 千葉市中央区弁天3丁目7番7号

JR千葉駅「中央改札」を降りて、「千葉公園口」から徒歩8分

JR千葉駅「西改札」を降りて、「北口」から徒歩10分

千葉都市モノレール「千葉公園駅」から徒歩5分

※詳細は千葉市生涯学習センターHPをご確認ください。

駐車場はございますが、土日は大変混雑しますので、公共交通機関のご利用にご協力をお願いいたします。

